

2026年度 浅野工学専門学校												
建築設計・デザイン科												
対象	2	年次	開講期	前期	区分	必修	種別	講義	時間数	32	単位	2
科目名	デザイン論						担当者	赤澤加奈子				
授業概要												
近現代建築の主要な作品事例の理解を通して、そのデザイン思想と手法の理論的側面および技術的側面について学修する。併せて都市空間デザインの実践事例について解説する。												
到達目標												
建築および都市デザインの主要な実践事例について、そのデザイン思想と手法の理論的・技術的側面から考察することができ、建築・都市空間デザインの形成について思潮、手法、技術、生活などの観点から重層的に理解できるようにする。建築デザインにおける基礎知識、思考・設計能力を深める。												
授業方法												
毎回のテーマについてまとめたスライドを講義形式で解説する。より理解しやすい資料を配布し、適宜、画像や映像資料を用いて分かりやすく解説する。												
成績評価方法												
出席状況40% 中間試験25% 期末試験25% 授業内レポート課題10%												
履修上の注意												
配布資料は、毎回配布されます。講義中の板書やメモを配布資料に追記し、自己で復習する際に分かりやすいようにしましょう。												
教科書												
無し。講義毎に配布される各種資料を用いる。												
参考書												
関連科目												
住宅設計論												

回数	授業計画	
第1回	内容	ガイダンス
	細目	講義スケジュール、授業方法、成績評価方法、試験日程の説明 近現代における住宅作品に着目した建築デザインの実践事例の概略について解説
第2回	内容	フランク・ロイド・ライトの設計思想・手法・技術とその展開
	細目	近代建築の思考形態とデザイン①、フローイング・スペースと有機的建築
第3回	内容	ル・コルジュエの設計思想・手法・技術とその展開
	細目	近代建築の思考形態とデザイン②、近代建築の5原則と彫塑性への転換
第4回	内容	ミース・ファン・デル・ローエの設計思想・手法・技術とその展開
	細目	近代建築の思考形態とデザイン③、ユニバーサル・スペースへの還元的展開
第5回	内容	①カリフォルニア・モダン、②北欧経験主義
	細目	①普遍性と地域性の呼応、②経験主義と近代
第6回	内容	現代建築の視座(歴史主義・合理主義・構造主義・場所・構造と技術・環境・脱構築)
	細目	近代建築への批評と批判、歴史主義の様々な試行、合理としてのタイプ、合理主義の展開
第7回	内容	①構造主義、②場所、③構造と技術
	細目	①都市・建築空間の領域化、構造主義の建築、②空間から場、批判的地域主義とその展開、③構造表現主義の建築
第8回	内容	中間試験
	細目	
第9回	内容	学外見学会
	細目	
第10回	内容	①建築から環境へ、②脱構築
	細目	①ハイテック、②「建築」の解体から脱構築、脱構築の建築とその展開
第11回	内容	戦後近代建築と日本
	細目	テクニカル・アプローチ、伝統論争、都市への進出・未来都市
第12回	内容	近代建築批判、テクノロジー批判、1980年代
	細目	近代建築理念の解体、都市からの撤退と郊外へ、表層と記号、機能から様相へ、手法論から建築の修辭へ
第13回	内容	1990年代以降
	細目	ランドスケープと公共性、ライト・コンストラクション、建築とプログラム
第14回	内容	工学的景観論
	細目	建築分野における景観への関心、景観の種類、景観把握モデル、景観の分析と評価
第15回	内容	都市デザイン
	細目	景観デザインと都市デザインの接点、画期的な都市デザイン、代表的な都市デザイン
第16回	内容	期末試験
	細目	

回数	授業計画	
第17回	内容	
	細目	
第18回	内容	
	細目	
第19回	内容	
	細目	
第20回	内容	
	細目	
第21回	内容	
	細目	
第22回	内容	
	細目	
第23回	内容	
	細目	
第24回	内容	
	細目	
第25回	内容	学外見学会
	細目	
第26回	内容	
	細目	
第27回	内容	
	細目	
第28回	内容	
	細目	
第29回	内容	
	細目	
第30回	内容	
	細目	
第31回	内容	
	細目	
第32回	内容	
	細目	